

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

京都府 南丹市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	4億3926万円
うち令和7年度 交付決定額	4億3926万円 (100%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	0万円 (0%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆生活支援事業 事業費：3億2024万円 ※食料品特別加算を活用

食料品等の物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援するため、食料品等の購入に使える商品券を市民全員に1人あたり1万円配布。

◆水道事業会計繰出・補助 事業費：1億414万円

物価高騰の影響を受けている市民や事業者等を支援するため、令和8年6月～9月使用分の4か月分の水道料金のうち基本料金部分（月額1,980円）を減免。

事業者支援

◆障害者福祉事業所支援事業 事業費：1050万円

物価高騰の影響を受けている障害者福祉施設を運営する事業者の負担を軽減するため、交付金を交付。（入所系15千円/定員1人×461人=6,915千円、通所系7千円/定員1人×467人=3,269千円、訪問系40千円/事業所×8事業所=320千円）

◆高齢者福祉事業所支援事業 事業費：2341万円

物価高騰の影響を受けている高齢者福祉施設を運営する事業者の負担を軽減するため、交付金を交付。（入所系15千円/定員1人×1,267人=19,005千円、通所系7千円/定員1人×390人=2,730千円、訪問系40千円/事業所×42事業所=1,680千円）

◆就学前教育・保育事業所支援事業 事業費：470万円

物価高騰の影響を受けている私立の就学前教育・保育事業所を運営する事業者の負担を軽減するため、交付金を交付。（幼稚園10千円/定員1人×200人=2,000千円、認定こども園15千円/定員1人×180人=2,700千円）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定